

# 認知症に関する 歯科と口腔管理の ガイドライン

ついに、発行

- 歯科界待望の、認知症患者への歯科治療を進めるためのガイドラインがついに発行されました
- 日本老年歯科医学会を中心とした専門家によるガイドライン作成班によって作成された本ガイドラインでは、認知症患者に対する「コミュニケーション」、「口腔管理、口腔衛生管理」「保存、外科、補綴」、「摂食嚥下」「栄養マネジメント」そして「緩和ケア」についての文献に基づいた推奨と解説が示されています
- 歯科医院で認知症の患者さんを迎えるとき、スムーズに診療を進めるとき、今後の治療方針を立案するとき、そして地域の医療機関として患者さんの最期に向き合うとき、さまざまな場面で、歯科医療職が取るべき対応が示されています



■ B5判/192頁  
■ 定価 (本体 5,200円+税)  
ISBN978-4-263-44556-3



## 認知症の人への 歯科治療ガイドライン

編集 一般社団法人 日本老年歯科医学会

日本医療研究開発機構研究費「認知症の容態に応じた歯科診療等の口腔管理及び栄養マネジメントによる経口摂取支援に関する研究」ガイドライン作成班

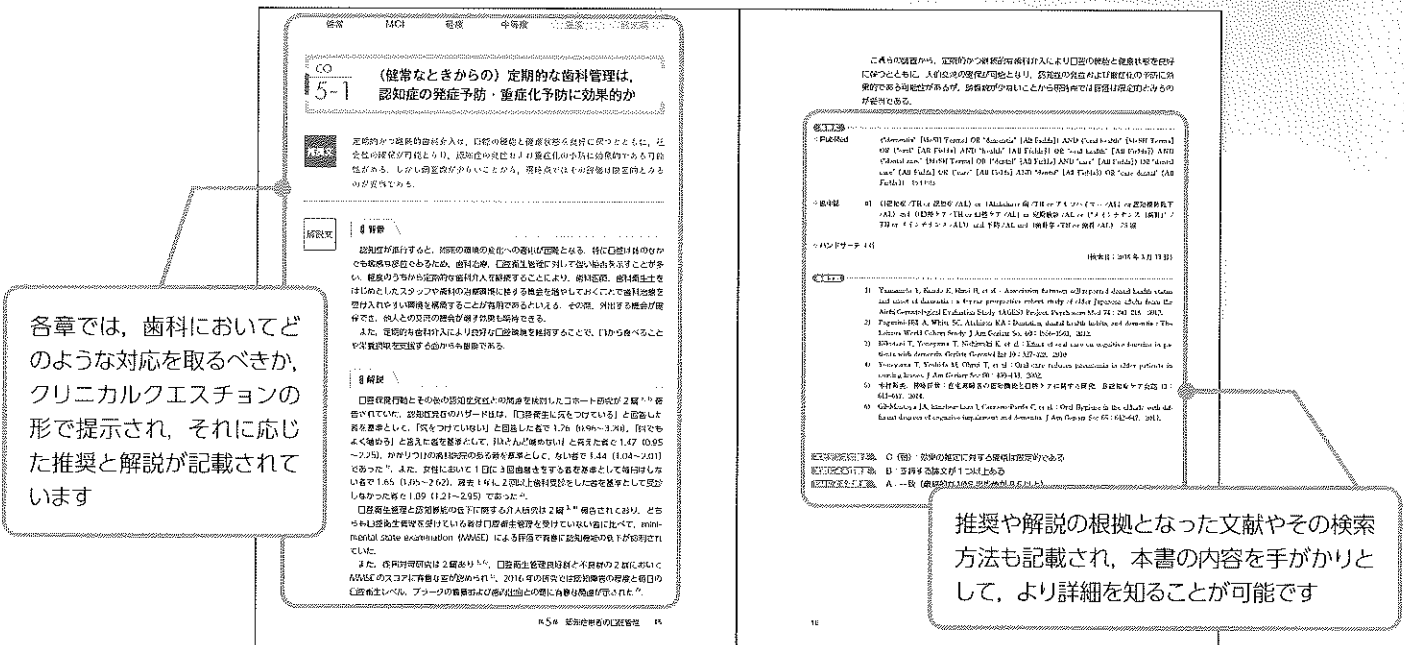
### 目次

1章 認知症概要/2章 認知症患者をとりまく諸制度と社会資源/3章 認知症患者のアセスメント

◎ 1章から3章では、認知症に関する基本的な事項や関連する社会制度などが解説されます

4章 認知症ケア・コミュニケーションメソッド/5章 認知症患者の口腔管理/6章 認知症患者の口腔衛生管理/7章 認知症患者のう蝕治療/8章 認知症患者の抜歯を含めた侵襲的歯科処置/9章 認知症患者の歯科補綴治療/10章 認知症患者の摂食嚥下リハビリテーション/11章 認知症患者の栄養マネジメント/12章 認知症患者の緩和ケア

◎ 4章から12章では各章のテーマについて、さまざまなクリニカルクエスチョンを示し、それに答える形で認知症の人への歯科治療の指針が紹介されます



各章では、歯科においてどのような対応を取るべきか、クリニカルクエストの形で提示され、それに応じた推奨と解説が記載されています

推奨や解説の根拠となった文献やその検索方法も記載され、本書の内容を手がかりとして、より詳細を知ることが可能です

## 各章の代表的なクリニカルクエスト

- 4章 認知症ケア・コミュニケーションメソッド  
CQ: 歯科治療のために、家族や多職種と連携して認知症患者のアセスメントを行うことは有効か
- 5章 認知症患者の口腔管理  
CQ: 歯科医療機関における歯の喪失予防・口腔機能低下予防は認知症の発症予防・重症化予防に効果的か  
CQ: 認知機能の低下段階に応じた歯科治療・管理計画はどのように立てたらよいのか
- 6章 認知症患者の口腔衛生管理  
CQ: 口腔衛生管理を拒否する認知症患者にどんな対応が必要か  
CQ: 認知症患者の口腔衛生管理に有効なケア用具・薬品等は何か
- 7章 認知症患者のう蝕治療  
CQ: 十分な協力が得られない認知症患者のう蝕の修復治療として、非侵襲的修復技法は有用か

- 8章 認知症患者の抜歯を含めた侵襲的歯科処置  
CQ: 認知症患者において抜歯の適応を決定する視点は何か
- 9章 認知症患者の歯科補綴治療  
CQ: 認知症患者の義歯の使用が可能と判断する要因は何か  
CQ: 歯科用インプラント治療は認知症でない人と比べて慎重にすべきか
- 10章 認知症患者の摂食嚥下リハビリテーション  
CQ: 認知症患者の病型(原因疾患)による摂食嚥下障害の特徴は何か  
CQ: 認知症患者の摂食嚥下障害において注意する薬剤は何か
- 11章 認知症患者の栄養マネジメント  
CQ: 認知症患者の歯科的対応を行ううえで必要な栄養学知識は何か
- 12章 認知症患者の緩和ケア  
CQ: 認知症患者の緩和ケアにおいて歯科に求められることは何か

## 医歯薬出版 ご注文承り書

### 認知症の人への歯科治療ガイドライン

( )冊

●納入店ご指定希望 (ご指定納入店名)

※納入店のご指定の場合 手数料はかかりません。

●直送希望 (2つの方法からお選びください)

①	代引 450円
②	後払い 400円*

\*②の後払いの請求書は(株)ネットプロテクションズから別送となります。

- お名前
- TEL
- ご住所 (〒 - )

★必要事項をご記入のうえ、FAX.03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ<https://www.ishiyaku.co.jp/>からもご注文いただけます。